



今月の「ふるさとくまさんデー」は阿蘇から！

今月は、阿蘇にゆかりのある献立をいただきました。献立は、「焼き肉丼、牛乳、高菜和え、ヨーグルト」でした。御存知のとおり、阿蘇では高菜の栽培が盛んで、「阿蘇高菜」として有名です。高菜の収穫は、3月頃から1本1本手作業で行われます。これを「たかな折り」と呼び、収穫したその日に漬け込むそうです。また、大自然の中で育ったあか牛は無駄な脂肪が少なく、和牛本来の赤身のおいしさと自然な香りが楽しめるとのこと。今回は「あか牛」ではないのですが、牛肉を使って焼き肉丼にしたものをいただきました。言うまでもなく、阿蘇では乳牛の飼育も盛んです。阿蘇の地下水を飲み、牧草を食べた牛たちからとれる牛乳からチーズやヨーグルト・アイスクリーム・ミルクジャムなどの特産品が作られています。阿蘇の自然は、阿蘇の人々が手を加え、維持してきた自然環境です。長きにわたって行われてきた営みについて今後も関心を持ち、大切にしていかなければならないと思いました。ごちそうまででした。



前途洋々

英語の絵本の読み聞かせ～図書室でのひととき～

以前、図書だよりを通じて英語の大型絵本を5冊購入したことをお知らせしましたが、学校司書の村上先生が、3年生に読み聞かせをしてくださる時間にお邪魔しました。本のタイトルは、みんな大好きな「はらぺこあおむし」。今年亡くなった絵本作家のエリック・カールの作品です。ほとんどの子供たちが読んだことがある作品で、英語を習い始めたばかりの3年生にもストーリーが追いやすかったようです。見ているだけでもわくわくする絵本ですので、子供たちはお話の世界に魅了されました。その後、担任の山田先生からも別の本を英語で読んでもらいました。ストーリーを追いながら、聞き取った単語で知っているものを次々に挙げてくれる子供たち多くいました。多くの子供たちに手に取って楽しんでほしいと思います。絵だけでも楽しめます。

右は、村上先生からの、「はらぺこあおむし」の読み聞かせ、左は担任の山田先生の読み聞かせの様子です。みんな興味津々！！



立派な門松をいただきました！

13日配付の第39号でもお知らせしましたが、立派な門松が門柱のところにお目見えしました。11日のふれあい交流会で地域の方に作っていただいたものです。子供たちも興味津々で見ています。これからも何かよいことが起こりそうなそんな予感がします。もう一方の門柱のところにも立っています。学校にお越しの際はぜひじっくりご覧になってください。すてきな贈り物をありがとうございました。



目指せ！ こま回し名人？

14日（火）に、1年生の生活科の授業で、子供たちは昔の遊びを体験しました。大浦教頭先生が上手に回すこまを見て、子供たちは大喜び！「うわー！！」という歓声が上がっていました。昔、特に男の子たちが競い合って回していたものです。その他に、羽子板の体験もしています。最近あまり見かけなくなった日本のお正月の原風景です。それにしても、こま回しはなかなか難しそうです。

